

平成23年度 決算の概要をお知らせします

平成23年度一般会計・特別会計決算額の内訳をお知らせします。
各会計の決算書は、公文書館および市立図書館で閲覧できます。

問合せ 財政課財政係（内線2421～2426）

平成23年度一般会計決算は、歳入決算額が456億4,046万円、歳出決算額が431億9,124万円で、差引額は24億4,922万円でした。ここから平成24年度へ繰り越すべき財源4億162万円を差し引いた実質収支額は20億4,760万円となりました。

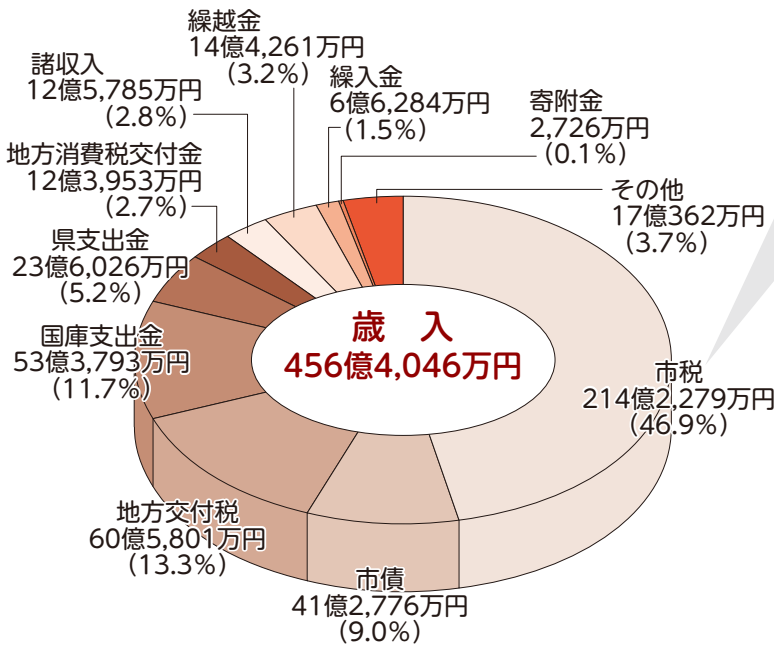
※文章および表中の数値については端数処理の関係により、合計が一致しない場合があります。

一般会計歳入 456億4,046万円

総額は、前年度比1.2%の減（▲5億6,479万円）となりました。

市税は、景気の低迷に伴う市民税の減（▲2億3,607万円）があったものの、増税による市たばこ税の増（+1億3,009万円）などにより、前年度と比較しておおむね横ばい（▲515万円）となりました。

繰越金は40.6%の増（+4億1,681万円）、繰入金は128.5%の増（+3億7,276万円）となりました。一方、市債は、臨時財政対策債の26.6%の減（▲9億1,904万円）などにより、前年度と比較して26.5%の減（▲14億8,464万円）となりました。



用語の解説 (歳入)

- 市税**
市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税など
- 市債**
国や金融機関などから借り入れたお金
- 地方交付税**
所得税などの国税の中から交付されたお金
- 国庫支出金**
市の事業に対し、国から交付されたお金
- 県支出金**
市の事業に対し、県から交付されたお金
- 地方消費税交付金**
地方消費税から交付されたお金
- 諸収入**
市貸付金の償還金、学校給食費など
- 繰越金**
前年度から繰り越したお金
- 繰入金**
基金（貯金）などから取り崩したお金など
- 寄附金**
個人や企業から市に寄附されたお金
- その他**
地方譲与税、財産収入、分担金および負担金など

平成23年度末 市債現在高

道路や下水道の整備、学校などの公共施設の建設には多額の経費が必要です。これらの財源の一部は、市債として銀行などから借入れをしています。なお、人口は155,879人（平成24年3月31日現在）で算出しました。

(単位：千円)

区分	平成23年度	平成22年度	増減率 (%)	平成23年度 構成比 (%)	平成23年度 市民1人当たり
一般会計	46,664,920	47,004,917	△0.7	58.4	299
下水道事業特別会計	21,233,450	21,700,513	△2.2	26.6	136
農業集落排水事業特別会計	5,504,340	5,716,100	△3.7	6.9	35
土地区画整理事業特別会計	1,663,506	1,910,096	△12.9	2.1	11
土地取得特別会計	129,420	484,398	△73.3	0.2	1
水道事業会計	4,686,856	5,148,514	△9.0	5.9	30
合計	79,882,492	81,964,538	△2.5	100.0	512

※平成22年度末残高は、正しく修正したため、広報くき平成23年11月1日号2ページの金額と異なります。